

S/Jリーグ 2021スペシャルマッチ in 愛知 運営マニュアル

今大会は、公益財団法人日本バドミントン協会「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」に基づき運営をいたします。本資料は、今大会における感染症対策について記載しており、全ての来場者が該当いたします。

本事項を遵守していただけない場合には、来館いただきましても入館をお断りさせていただくことがあります。必ず順守していただくようよろしくお願ひいたします。体調に不安がある時には、来場を見合わせることも大切な予防となります。

『うつらない』行動と『うつさない』行動を大会に関わる全員で意識し、感染症予防を行なながら大会を実施しましょう。

基本情報

@基本行動

今大会の運営に関しては、(公財)日本バドミントン協会策定の、『新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン(3章バドミントン競技大会・イベント実施にあたって)』を基に、主催地関係機関の対応を含めて行います。感染症の状況、各所の対応よっては大会を中止とすることもあります。

開催概要

開催概要については、大会ホームページに掲載いたします。不明な点は、事前に大会側にご確認ください。

問い合わせ内容につきましては、大会レフェリーに確認しご連絡させていただきます。

(連絡先) 愛知県バドミントン協会総務委員会 高桑敏郎
Mail : soumu@badminton-aichi.com TEL : 070-8494-3115
緊急時を除き、原則メールでお問い合わせください。

@大会スケジュール・組合せについて

大会スケジュールや組合せは大会ホームページを参照してください。

<https://www.badminton-aichi.com/>

@練習について

参加チームの練習は、

前日練習：11月5日（金）15時00分～17時、

当日練習：11月6日（土）9時00分～9時40分（メインホール）

9時00分～15時00分（サブホール）
また、各対戦開始前に2分間の練習を行います。

④ 駐車場

スカイホール豊田駐車場を利用して下さい。
<http://www.toyota-taikyo.or.jp/skyhall/hall.html>

⑤ 感染症対策

今大会は、新型コロナウイルス感染症対策下での実施となるため、愛知県が定めるガイドライン等及び（公財）日本バドミントン協会ガイドラインを基に、大会独自の資料（本資料）を作成し、以下の対応を行います。

⑥ 主催者対応

会場のスカイホール豊田メインホール（収容人員6,500人）の50%以下の観客数1,000人未満とします。

感染症対策について随時の場内放送、場内掲示、ホームページを通じて行います。

施設管理者と協議し、施設内空気環境について必要な調整を行います。

本対応を担保するための監視誘導員を会場内に配置します。

1. 出発までの（事前行動）

下記のとおり対象者ごとの事前行動について順守をお願いします。順守されない場合は入館いただけません。

【選手、チームスタッフ、大会スタッフ】

事前に大会事務局へ入館許可証申請を行ってください。入館許可証申請をした人は毎日の健康チェックと行動の記録を健康管理記録シートへ記入し、新型コロナウイルス感染の兆候がないか、毎日モニタリングしていきます。

- 体温測定（起床直後・就寝前等の決まった時間での体温を記録）
- 問診表チェック：倦怠感、咳、咽頭痛、食欲低下の有無、睡眠時間など
- 毎日の行動記録：食事や出向いた場所・同行者などの記録し感染者、濃厚接触者が発生した際に、どの範囲で自主隔離するか素早く、正確に判断するために、毎日の行動記録が必要です。
- 申請済みの方で、体調不良等の場合は来館せず連絡先へ連絡を入れてください。

【チームサポーター、一般観客】

日常生活での体調管理をお願いいたします。

別紙「新型コロナウイルスの感染拡大防止のための来場及び感染に関するルール」に定める体調不良等がある場合は来場を見合させてください。

2. 会場入館時

下記のとおり係員による入館受付対応を実施します。

受付に手指消毒液、検温機、マスクを持参しなかった者への配布用マスクを用意します。

【選手、チームスタッフ、大会スタッフ】

入館時に手指消毒を実施してください。また受付で係員による検温及びマスク着用の確認を行います。

密にならないよう周囲の人との間隔を1~2m空けてください。

事前に案内しています「健康管理記録シート」を2週間前の10月23日分より記入した状態で持参し、受付に提出してください。入館許可証を発行いたします。

今大会は、11月6日(土)8:30以降より入館許可証コントロールを行い、入館制限を行います。入館するには、入館許可証が必要となります。

【チームサポーター、一般観客】

入館時に手指消毒を実施してください。また受付で係員による検温及びマスク着用の確認を行います。

密にならないよう周囲の人との間隔を1~2m空け、係員の誘導に従ってください。

2. 入館及び受付場所

受付場所は、対象によって異なります。指定の出入口以外は使用できません。

入場時は距離を取る、時間をずらすなどして混雑しないようにしてください。

●大会スタッフ

→体育館東玄関 8時00分集合

●選手、チーム関係者

→体育館東玄関 8時30分~

●サポーター、一般観客

→体育館南玄関 9時00分~

3. 入館受付時、下記のいずれかに該当する方は入館できません。

●体温37.5°C以上または発熱症状の自覚がある場合。

37.5°C以上の場合は会場内で一定時間の隔離後、再度検温を行いその結果で判断します。

●せき、頭痛、体のだるさ、のどの痛みなど風邪のような症状がある場合

●味覚や嗅覚の異常や食欲不振などの体調不良が感じられる場合

●14日以内に海外への渡航経験がある、又は当該在住者との濃厚接触がある場合

●新型コロナウイルス感染症に感染された方

症状がなくなったと感じられた場合でも、医療機関や保健所から療養終了の判断が出るまで来場はご遠慮ください。

●新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者と判断された方

保健所より濃厚接触者と判断されてから2週間以内のご来場はご遠慮ください。

●マスクを着用していない方

飛沫感染を予防するためにマスクの着用をお願いします(2歳未満の子どもは除きます)。

●愛知県外居住の方（一般観覧者のみ）

本大会は県境をまたいでの移動を制限するため、一般観覧者は愛知県内居住者に限定します。

●その他、主催者で総合的に判断し入館不可と判断されたとき。

3. 館内で厳守していただく事項

●会場内では、原則としてマスクを着用すること

選手が練習（ウォーミングアップ）や試合時において、健康上の理由から外すことは例外といたします。

※個人的な理由（アレルギー等）で、マスクの着用ができない方は、大会本部に連絡してください。

●飲食場所

- ・選手及びチーム関係者は1階控席の指定区域内で取って下さい。

- ・大会スタッフは1階会議室で取ってください。

- ・サポーター及び一般観覧者は着席場所または体育館内指定場所で取ってください。

※飛沫防止のため1人で取るようにし、しゃべらず短時間で済ませるようにしてください。

●定期的な消毒と手洗い、咳エチケットを心掛けてください。

施設内各所にアルコール消毒液を設置します。

係員が巡回し、施設内のウイルスが付着する可能性のある場所を随時消毒します。

●密集の回避

会場周辺および会場内では周囲の人との間隔を1~2m空けてください。会場周辺で密状態ができる行為（入場待機・選手やチームの入出待ちなど）は禁止とします。係員による整理・案内に従ってください。

また、入場時やトイレ利用時の待機列は前後の方との距離を1~2m空けていただくようお願いいたします。

●観覧について

- ・選手及びチーム関係者席 → 1階席の指定区域内です。

- ・サポーター席 → 2階席の指定区域内です。

- ・一般観覧者席 → 2階自由席です。

使用禁止の表示以外の席に、人との距離が取れるよう着席してください。

最初に座った席から移動しないようにしてください。

応援は、声を出さず拍手などで行ってください。

応援バルーンは使用可、ラッパ等の鳴り物は禁止です。

すべての固定席について間隔があくよう1席ごとに使用禁止表示がしてあります。

サポーター及び一般観覧者は感染拡大防止の観点から、ご自身で座席番号をスマートフォンなどで撮影もしくはメモを保存するなどして着席位置を記録し、14日間保管してください。

●ゴミは全て持ち帰ってください。

●施設内は常時換気設備を使用します。

必要に応じて窓、扉の常時又は定期的な開放を行う事もあります。

- 選手の更衣室は、1階の更衣室を使用してください。
密を避けるよう定員を守り、混雑を避け、短時間での利用としてください。
- 忘れ物や落とし物は、原則保管せず廃棄処分をさせていただきます。
- 選手やチームスタッフと観覧者とが接触しないよう、施設内での移動制限を設けます。
対面でのファンサービス・交流はありません。

4. 競技中について

《競技関係》

- 競技上の注意事項等は、事前に大会要項や大会HPでご確認ください。
- 試合中、意図的な声出しあはしないようにしてください。
- 選手は試合時にバックをコートサイドに持参し、ドリンク、タオル等はバックの中に収納してください。
- 選手同士や審判員との握手は行わないでください。
- コーチ席は、1席のみ設置します。
- 各コート試合終了後に、消毒を行います。
そのため従来より試合進行が遅れる場合があります。
 - ①試合終了後コート上物品及び周辺の消毒
→消毒液による拭き消毒（一部消毒液噴霧消毒）
主審台／サービスジャッジ用椅子／線審用椅子／コーチ用椅子／ネット及びポスト／得点表示板
 - ②試合終了後コート面のモップ掛け
 - ③使用済みシャトルの回収
- 審判スタッフ
全員原則としてマスク着用
審判・サービスジャッジ
 - ・各備品の携帯（使いまわしを避けるため）。
 - ・手袋の携帯、サービスジャッジ担当の時のシャトル受取前に装着する。
- 競技関係者
 - ・レフェリー、デピュティーレフェリー／競技役員／その他スタッフ：マスク着用
 - ・消毒選任作業者／シャトル係／救護：マスク着用、ビニール手袋

5. 体育館以外でのお願い

会場と自宅の直行直帰を基本とし、別場所に立ち寄ることのないようにしてください。
食事についても可能な限りテイクアウト等を活用し自宅でとるようにしてください。
また、移動時のマスク着用や到着時の手指消毒などの定期的な実施をお願いします。

大会中に、体調が悪くなった場合の対応ケース

1. 発熱等の症状がある方

発熱等の症状を呈した方で、かかりつけ医のない場合や相談先に迷っている場合などの

相談に対応します。

【豊田市受信・相談センター】

・平日（午前9時～午後5時） 0565-34-6586

・土曜日、日曜日、祝日・夜間（緊急の場合のみ） 050-3615-6946

2. COCOAの接触通知を受けた方

接触確認アプリ「COCOA」により、濃厚接触の可能性があった旨通知があった方からの相談に対応します。（電話番号）通知を受けた方へ、アプリ内でお知らせします。

医療機関に電話でご相談の結果、受診の必要がある場合には、医療機関の指示に従って受診してください。

マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。

大会前 大会後に感染が疑われるケース

「厚生労働省新型コロナウイルスに関するQ&A】

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/dengue_fever_qa_00001.html

「愛知県内の主な相談窓口」

<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/soudan.html>

新型コロナウイルス陽性と判定された場合

大会中、大会終了後の2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、下記連絡先へ必ず連絡を入れてください。

（連絡先）愛知県バドミントン協会総務委員会 高桑

mail: soumu@badminton-aichi.com TEL: 070-8494-3115

情報開示につきましては、陽性者発生時の保健所との指示に基づき対応を進めてまいります。

《新型コロナウイルス接触確認アプリに（COCOA）の利用促進について》

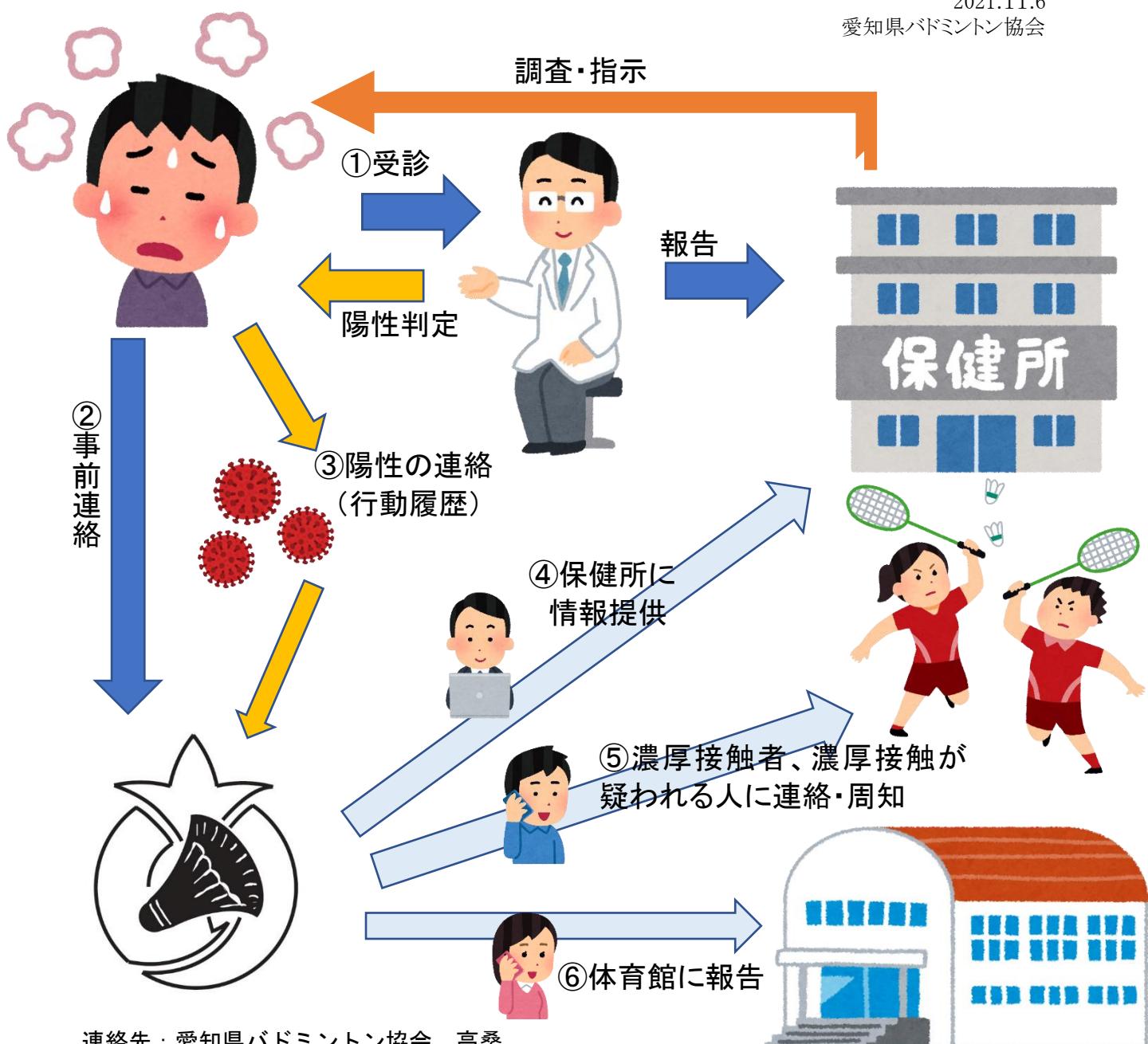
厚生労働省の発表しております新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を来場者全員に事前にご活用いただくと共に、各必要事項の計測と記録をお願いいたします。

COCOAは、新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について、通知を受け取ることができる、スマートフォンのアプリです。

このアプリは、利用者ご本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能（ブルートゥース）を利用して、お互いに分からぬようプラバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について、通知を受けることができるアプリです。利用者は、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用者が増えることで、感染拡大の防止につながることが期待されます。

発熱など疑わしい症状が出た時は

2021.11.6
愛知県バドミントン協会



- ①疑わしい症状が出た場合はかかりつけの医療機関で受診してください
- ②その際に協会にも事前連絡をお願いします
- ③陽性と診断された場合は大会での行動履歴を協会に連絡ください
あとは保健所の指示にしたがって治療に専念してください
- ④保健所に協会が持っている当日の情報を提供し、必要な指示を受けます
- ⑤濃厚接触者、濃厚接触が疑われる人で、連絡先を把握している人には連絡をいれます
サポーター、一般観覧者にはホームページを通じて感染者の着席位置などの情報を周知し、注意を促します。
- ⑥体育館に陽性者が出了ことを連絡します

個人での撮影について

観覧者ご自身による撮影は可能です。個人のSNSへの掲載も可能です。

ただし、選手・大会の肖像、権利保護のため、撮影に関しては撮影者個人でご利用の場合のみ可能といたします。

撮影には、以下の注意点を守っていただき、実施をお願いいたします。

【動画撮影】

①試合中15秒以内（個人利用を目的とした撮影に限り可能。）

②競技と同階の1階席では競技中は不可とする。

③2階席に関しては常時可能とする。

【静止画撮影】

①競技と同階の1階席では競技中は不可とする。

②2階席に関しては常時可能とする。

◆個人利用以外の、商用目的や二次利用を目的と判断される撮影はご遠慮ください。

⇒メディア掲載や商用利用を目的とした写真撮影・動画撮影を行う際には、主催者の許可が必要となります。

◆撮影に関しては、観戦されているご自身の観客席から行うことが出来ます。

◆三脚・一脚の使用固定用の三脚などやフラッシュ・補助ライトなどは使用できません。

◆他の方の迷惑となるような、機材での撮影・場所取りを行っている場合には、撮影をご遠慮いただく場合もあります。

◆館内の電源は利用できません。

◆出場チームが分析用に撮影するカメラは固定の撮影が許可されています。

大会会場での報道対応について

①メディア対応について

報道関係者の方は、体育館南玄関からのみの入館になります。

申請許可されている報道関係者は、来館日に、報道受付にて健康管理記録シートを提出いただきました後に今大会の入館許可証をお渡しします。

会場内ではマスクを常に着用して、大声での会話はしないようにしてください。

大会広報スタッフはマスクに加えて一部フェイスシールドを着用する場合がございます。

②撮影について

・「報道」腕章、「PRESS」ビブスは各社ご用意いただき、撮影時は必ず着用してください。

③取材について

・取材対象者へのソーシャルディスタンスを確保した上で、取材を行うようにして下さい。